

様式第2号（政務活動実施報告書）

平成29年 11月 2日

井原市議会議員
西田 久志 様

井原市議会議員
簀 戸 利 昭

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	平成29年10月19日（木）～10月20日（金）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	佐賀県 佐賀市文化会館大ホール 外
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	全国過疎問題シンポジウム in さが
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	講師 山崎 亮 外 パネリスト 千綿 由美 渡辺 法子 横尾 俊彦
5. 活動内容	別紙のとおり

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。

全国過疎問題シンポジウム2017 in 佐賀

平成29年10月19日(木)～20日(金)

佐賀市文化会館(大ホール)

基調講演

「<縮充>する地域を目指して」 山崎 亮 (studio-L代表)

事例紹介

新潟県十日町市・・・街中の変化

時代の流れ(中心市街地が・・・商店街→病院街へ変化)

市民との話し合い

20人程度のグループに分かれ、ワークショップをする。

ゆっくり、時間をかけて、話し合いをする。(時間がかかる)

ワークショップ1

ワークショップ2

↑

↓

↑

↓

デザイン勉強会① デザイン勉強会② デザイン勉強会③ デザイン勉強会④

繰り返し話し合いをする。

設計者選定の公募型プロポーザル

公共空間 → 市役所 ← 市民が必要？

↓

空間(必要とされる施設)

地域の人と話し合い(コーディネート)

ゆっくり時間をかける(時間がかかる)

4つの支援内容

{分りやすくする}

{つながりをつくる}

{かっこよくする}

{居心地を良くする}

やる気がみなぎる

大崎上島の例

エリア内で交流するための会議を開催

170団体→新しい企画が誕生(自分たちで考える)

お金をかけずに、自分たちでできることを考える。

自宅で、手作り作品を展示、トイレの貸し出し、おかんアート美術館

1週間で800人の来場。

市民宅でのアート展 → 人と人との感動

狼煙（のろし）を上げるぞ！ おっチャン達も立ち上がる。

島と島との狼煙リレー → 山頂清掃、火の後始末、清掃 → 山がきれいになる。

所感

意見をまとめる人がキーポイントになるか、引っ張っていく人がいないと、前に進まない。

楽しく、居心地の良い会をつくるは、人脈、人柄、なのか、若者、よそ者、馬鹿者が必用なのか？

パネルディスカッション

「人が輝く地域づくり ～自発と誇りが地域を変える～」

コーディネーター

飯盛 義徳氏(いさがい よしのり) 慶應義塾大学総合政策学部教授

専門は、プラットホームデザイン、地域イノベーション、ファミリービジネスマネジメント

パネリスト

千綿 由美氏(ちわた ゆみ) むらつむぎ 代表(建築家の集団)

武雄市若木町には、樹齢3000年と言われる大きな楠(くすのき)がある。

私はそこから、10キロほどのまちで生まれ育ちましたが、楠の木の存在を知らなかった。

初めて川古の楠と出会ったとき、このような大きな楠が、住宅地の中にあるのは、なぜだろうと、その歴史に心ひかれた。平成16年からNPO法人に所属し、空き地空き家情報の掘り起しから、空き家改修や家づくり体験の活動を企画運営する中で、その地域のことも少しずつ知ることができた。町を歩きかう人々の姿を長年見守ってきた大楠のことを思うと、私もまたこの地で、命を育み、歴史を受け継ぐ一人のなりたいたいと思い、平成18年に、大楠のそばに、空き地を購入し家を建て、家族と移住した。

現在、改修した牛小屋で、土に触れる体験やカフェ「つちのや」を営業しながら、移住相談などを、受けている。IターンUターンの仲間たちと創る「むらつむぎ」では、地域の意欲ある人たちと繋がりあい、楽しく田舎に暮らし続けたいと、新しいイベントを創りだしている。

渡邊 法子氏(わたなべ のりこ) アイ・エス・ケー合同会社代表

2003年NPO法人全国まちづくりサポートセンター事務局長。2007年4月1, 281人の応募者の中から選ばれ、静岡県伊豆稲取温泉観光協会事務局長に就任。地域を主体とした観光まちづくり事業を担う着地型旅行会社「稲取温泉観光合同会社」設立。

退任後、2010年京都市京丹後市観光協会事務局長就任。

在任中に道の駅「てんきてんき丹後」内に訪日観光を担う旅行部門設置。2009年より内閣府地域活性化伝道師・環境エコツーリズム推進アドバイザー・2016年内閣府クールジャパン地域プロデューサー。アイ・エス・ケー合同会社代表として現地旅行会社との協働体制を基盤に観光客のニーズに対応しながら、全国各地域の貴重で特徴のある地域資源を活かしたツーリズムの推進やインバウンド（訪日）観光の誘客の仕組みづくり、集客の支援に取り組んでいる。

横尾 俊彦氏（多久市長） 全国市長会副会長

山崎 亮 （s t d i o - L 代表）

大阪府立大学大学院及び東京大学大学院工学博士。建築・ランドスケープ設計事務所を経て2005年にs t u d i o - L を設立。地域の課題を：地域に住む人たちが解決するためのこみゆにていデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、「市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。

千綿由美

地域活動（民間）でできることをしていく。

I・Uターン者で祭りをすると、地元も参加してくる。

小さくても、地域の魅力を発信する。

渡邊法子

我が地域ならではの行事（もの）、地域経済の活性化や、地域創生と自立への仕組みづくり。地域資源の掘り出し。

山崎 亮

ほこりをかぶっているものを誇りに変える。

自発の部分 ○○市には○○がある。

○○が○○出来る。

○○で○○出来る。

「自発と誇りが地域を変える」

所感

◇ 仕掛ける人 ⇒ リーダーシップのとれる人

◇ 肩書きを外していえる人

◇ 感性 ① おいしい・かっこいい・おしゃれか・美しいか

② 経営・経済的か・意義があること・正しいか・経済的か

③ 短時間で出来るか・時間がかかるか

時間をかけ、議論できる場（機会）が必要に思う。

10月20日 佐賀県白石町（有明海干拓）

「地域を支える身近な移動手段 ～住み慣れた地域で暮らし続けるために～」

パネルディスカッション

コーディネーター

土井 勉氏 大阪大学COデザイン・センター特任教授

パネリスト

田島 健一 白井長町

平成17年1月1日合併（旧白石・福富・有明）

人口 23,723人（h29年・8月）面積99.46km² 世帯7,711世帯
路線バスの廃止が相次ぎ、交通弱者（高齢者、学生等）町内の移動手段がなかった。

↓

「新町まちづくり計画」安全・利便性の高い公共交通体系の構築

↓

平成17年10月運行開始「いこカー」（定時定路線）ジャンボタクシー・2系統2台
料金200円

↓

平成22年7月運行開始「予約制いこカー」（地域デマンド）小型タクシー・4系統4台
料金300円

{今後の課題} ○民間事業者とのバランス

○財政面

平野 征幸氏（特定非営利活動法人）中原たすけあいの会代表
認定NPO法人 中原たすけあいの会

- ・任意団体設立 1997（平成9）年12月
- ・移動支援を中心に活動
- ・福祉有償運送開始 2006（平成18）年4月（許可）
- ・無償輸送開始（もやい号） 2009（平成21）年10月
- ・認定NPO 2012（平成24）年10月 税制優遇措置
- ・会員数（H28）138名 寄付者119名

中原校区の特徴（19km²）

- ・コンパクトシティー（カントリー）

施設が集中（中心部に向かって移動）

金融機関（4か所）、医療機関（11か所）、商業施設（5か所）、中原庁舎、JR中原駅、郵便局等

- ・デマンド方式（予約型）のメリットが生きる

外出支援収支計画はどうしても赤字になる。

収支不足額は、寄付金、他事業収益等で補填。

・全国調査（国土交通省）35%は財源不足の実態（制度設計）

赤字補てん方法・・・介護保険等51%、自治体からの補助31%、
寄附・借入・赤字18%

運転ボランティアの現況（H28）

・人数 実働6名（有資格者10名）

・年齢 平均69歳

最高齢者 79歳

年少者 45歳

福祉有償運送（4台）、無償運送車両（1台）

確保対策

地域の移動環境により大きく異なる。過疎地（限界集落）になるほど、移動確保も共同作業

生きがい、たまり場・昼食提供、謝礼金の支給、無理のない活動、より多くの仲間づくりが必要。

皆で力と知恵を出し合って、住み慣れた街で、昔馴染みの人たちと一緒に、人生を全うしましょう。

若菜 千穂 （NPO法人 いわて地域づくり支援センター）

暮らしの足を地域でつくる ～地域づくりと地域交通は両輪～

{地域づくりとは}

・地域の課題解決力（＝地域力）を高めること

・課題解決力は、課題を解決することでしか高まらない

コミュニティバスとの乗り継ぎや、話し合える場所の必要性がある。

買い物のできる場所、NPOで運営。

前田 弘次郎 有限会社錦タクシー会長（白井市議会議員2期目）

ドライバーが高齢化している。

所感

我が井原市は、一部地域を除き比較的便利で、行政を頼る性質があるように思われる。

ほんとうに、困っている人に手を差し伸べるべきではないか。

足を引っ張る人、愚痴を言う人、自分の考えだけを主張する人、色んな方がおられるのは解るが、自治をどうとらえるか、まず、考えてみるべきではないか。